

日本語基本漢字『未来』500字の考え方

——日常用・入門用として——

竹 端 瞭 一

【基本漢字『未来』500字案】901030 Takeba

【ア】愛安案以位医委意育一引印員院右雨運雲英映駅円園遠王押屋億音温【カ】下化火加可花果科夏家荷歌課画回会改海界絵開外各角革核閣学楽活株刊官間感漢関館觀(キ)企氣季記基期器機技議九旧休研宮球急級去漁共協強教橋業曲局近金銀(ク)区句空君運郡(ケ)形系係型計経芸欠血決結月件見研県検権驗元言限原現(コ)戸古故個湖五午後語口工公広交光向好考行幸皇校航高港項構講号合国黒今根【サ】左差座才再妻済祭最際在材財作策三山産算(シ)士子支止氏史四市矢死使思指師紙試詩資示字寺次自似事治時辞式七室質実写社車者手主首酒種受州習宗秋終週集十住重出術春純順準初所書諸女助小少省商章証上条状乗城常情場色食植心臣身信神真進新親人(ス)図水数(セ)世正生成西声制性青政星聖製石赤席切雪説千川先專船戦線選全前然(ソ)粗素組早争相草送装僧總造像足速族存村【タ】多打対体隊大代台第題单短団男地知値着中注疔町長鳥朝調直通定帝提程の鉄天典店点展田伝電都土度冬東島党等統同動堂道銅導特読【ナ】内南二肉日入年能農【ハ】波派壳買白八発反半番比皮非費美備必百表病品不父夫婦府部風服副福仏物分文聞平兵閉米別返変編母方放法報北木本【マ】毎末万未味民務無名命明面毛門問【ヤ】夜野役約油友有予用洋要葉陽様【ラ】来利理陸立略流両科領力類礼例靈歴列連路老六論【ワ】話和【名前や専門語、引用文などには この500字以外の字も使う。】

はじめに

今年1990(平成2)年は国際識字年である。韓国はハングルの専用化へふみ切り、自由化の進むモンゴルでは民族伝統のタテ書き表音文字のふっかつが論議されている。言うまでもなく日本でも古くから、ローマ字またはカナモジこそ入門しやすく能りつ的な文字様式だとして色々な改革案が論じられてきた。

識字年は、文字の読みない人を助けることだけでなく、今の読み書きの生活について考えなおすにもよい機会である。本論では、今後数十年、あるいは数百年間、日本語に漢字をのこす

竹 端 瞭 一

とすれば、どのような形にすれば、日常の言語生活において能りつ的であり、古来の文字文化の伝統を受けつぐ上でも役に立ち、しかも新しく学ぶ人にとって重荷にならずに済むかという観点から、これまでの各種の基本漢字案を比べつつ、基本漢字案『未来』500字の考え方を説明したい。

実は今日では日本人も、「氣長足姫尊」、「正親町天皇」が読めなくなっているかもしれないし、地名の六合(群馬)，恩納(沖縄)，下関(越後)，神戸(岐阜)，日本橋(大阪)，大樂毛(北海道)，人名の下水流(鹿児島の名字)，山田孝雄，時枝誠記のような高名な国語学者の名前も、読みがながなければむずかしい。「セッケン，ローソク，人権ジュウリン，ゼイジャクな精神」これを漢字が書ける日本人は案外少ない。きゅうり，なす，とうふにわさび，そば，うどん。わざわざ漢字で書く必要もない。

もっとカタカナやひらがなを生かして(活かして?)使えばいいのである。日常生活で2千字前後を使うこの国には文字の読めない人はほとんどいないが、上の例のごとく、全部は読めないし、書けないのである。日本語の文書は、大多数の小学生や外国人にはえん遠い存在である。漢字はまた同音語をふやす温床であり、日本語を、聞いただけでは意味の通じないことが多い言語にしている。

そのような日本語と文字表記が、そのままの形で国際社会へ進出しようとしている。本論では、小学生の学習漢字を1006字にふやしたり、日常生活の漢字を数千字にしようとする思想とは反対に、なんとか数百字ですます方法はないかという考え方をうったえたい。同時に、この未来の日本語のための基本漢字案は、外国人の初級・中級日本語学習にも今すぐ役に立つ基本漢字案である。

(注)はじめの固有名詞は、それぞれオキナガタラシヒメのみこと(神功皇后)，オオギマチ天皇，クニ，オンナ，シモセキ，ゴウド，ニッポンバシ，オタノシケ，シモヅル，山田ヨシオ，トキエダ・モトキと読む。

§1. 明治以来の各種基本漢字案

ある文章でどの漢字を使うかは、目的におうじて変わってくる。諸橋徹次編『大漢和辞典』12巻は、漢文の歴史の中で生まれた約5万数千の漢字をおさめる。そのすべてが常に用いられるものではないが、自由自在に好きな文字を使うのが正しいと考える人もいる。また、これまでがそうであったように、この先も末長く、漢字・ひらがな・カタカナまじりで書くことを自然の成り行きとする立場から、「常用漢字」1945字という国語審議会の基本漢字表が発表され

日本語基本漢字『未来』500字の考え方

た。「現代の国語を書き表す場合の漢字使用の目安をしめす」(「常用漢字表」まえがき・1981年)とされるもので、制限とか強制とかではない。これは目安だから、ワープロに組みこまれる日本工業規格(JIS)の「情報交換用漢字符号系」(通産省工業技術院・1978年制定、1983年改訂)の第1水準漢字2965字・第2水準漢字3388字、合わせて6353字を、現代文、古典、固有名詞などを書く漢字としてつかってもかまわない、という「自由」思想である。

これに対して、明治以来、ふつうの国民自身が自由に日本文を読み書きできるようにしようとのねがいに立って、色々な性格の漢字制限案が提出されてきた。国語教育においては、どの文字をどの順序で教えるかという必要性から、教育用基本漢字がくりかえし作られ、実際に行われてきた。文部省は、1900(明治33)年に「小学校令施行規則」を改正し、かな文字の字体を制定、字音かなづかいを発音式にあらため、小学校で教える漢字は1200字、一般の漢字も2000字に制限するのがよいとした。これより先、江戸時代にも、国学者の加茂真淵などが漢字・漢文万能の時代の考え方に対する疑問をもち、1866(慶応3)年には前島密ひそかが幕府に対して建白書「漢字御廃止之議」をさし出したことは、よく知られている。近代をむかえた日本は、それまでの漢文、古文を主とした教育からはなれ、教育の近代化のために、国語(標準語)の統一・洗練と共に、文字教育の改革を急いでとり上げなければならなかった。提案され、あるいは実施された各種の基本漢字案の主なものを、かんたんな年表にまとめてみよう。

* * *

1873(明治6) 福沢諭吉『文字之教』	2000~3000字
1886(明治19) 矢野文雄『日本文体文字新論』(『郵便報知新聞』・『三千字字引』)	
1987年で実行)	3000字
1899(明治32) 帝国教育会国字改良部選定案	約500字
1900(明治33) 文部省「小学校令」	2000字
同小学校教科書使用漢字	1200字
1904(明治37) 国定『尋常小学読本』(イエスシ)	854字
1910(明治43) 国定『尋常小学読本』(ハタタコ)	1360字
1918(大正7) 国定『尋常小学国語読本』(ハナハト)	1366字
1923(大正12) 臨時国語調査会「常用漢字表」	1962字
1925(大正14) 東京の主要新聞社常用漢字表	2108字
1931(昭和6) 臨時国語調査会「常用漢字表」修正案	1858字
1933(昭和8) 国定『小学国語読本』(サクラ)	1362字
日下部重太郎「実用漢字等級表」	5678字

竹 端 瞭 一

1935(昭和10) 斯文会「常用漢字調査表」	3586字
1936(昭和11) カナモジカイ カン字制限案(岡崎常太郎『漢字制限の基本的研究』1938)	500字
1941(昭和16) 国定教科書『ヨミカタ』(アサヒ)・『よみかた』	1301字
1942(昭和17) 国語審議会「標準漢字表」	2528字
同 義務教育用修正案	2669字
1946(昭和21) 国語審議会「当用漢字表」	1850字
1947(昭和22) 国定『こくご』(みんないいこ)・『国語』	684字
1954(昭和29) 国語審議会増減案を新聞社が採用	1878字
1958(昭和33) 文部省小学校学習指導要領「教育漢字」	881字
1977(昭和52) 文部省小学校学習指導要領「学習漢字」 ¹	996字
1981(昭和56) 国語審議会「常用漢字」	1945字
1989(平成1) 文部省小学校学習指導要領「学習漢字」 ²	1006字

以上かいつまんで見てきたのは、主に日本国内の子どもに対する国語(自国語、国家語)教育を目的とした文部省の基本漢字案と、一般国民にとって新聞などの文章を読みやすく、書きやすくするための「当用漢字」そのほかの基本漢字案の歴史である。

実際の日本語には、このほかに、法務省管轄の「人名用漢字別表」(1981・昭和56年10月)166字「丑丞乃之也」などがあるし、すでにのべたように、通商産業省管轄のJIS規格によるコンピュータ用の6353字がある。また、教育用の基本漢字や日常の現代語の漢字が、それぞれの目的をはたすために、ある程度まで制御されるにしても、過去3000年以上にわたって たくわえられてきた漢字文化圏の国々の文書を利用し、引用する場合には、数万種の漢字が今後も使われることは言うまでもない。漢文訓読や人名の読みの面では、長い歴史をふまえた、日本語独特の音訓まじえたふくざつな読み方がつづくことであろう。どんな漢字制限案にも、古典の受けつきや個人的な用法に制限を加えるべきではない。

(注)この文章も、書き手自身がここで提案する基本漢字表500字を「中心」にして書いているが、資料・固有名詞の引用と、この文章に似つかわしいと(主観的に)考えられる漢字は、自由に活用している。必要におうじてラテン文字やギリシア文字をませる場合と同じである。先々「あるていで」、「制ぎょする」などの書き方がいっぽんにみとめられるかもしれないが、今のところはある程度まで漢字を交えることにする。

なお、未来漢字500字案を中心に書くと、かなが多くなるので、読みを助けるために部分的にわかつ書きをする。

§3 小学校の学年別漢字配当表

3.1. カナモジカイの学年別配当案 1957年

今回は3種類の学年別配当表を利用した。15ページの「555字点検表」で最初のらんにあるのがカナモジカイの計画委員会で選定した「書キトリ カン字400字案」の配当表による学年である。[1]は1年生に教える最も基その漢字を示し、[6]は6年生の字である。カナモジカイは日本語のカタカナ専用化という考え方の会員が多い団体ではあるが、現実的に今日の日本本文の形式も受け入れながら漢字のふたんをへらしてゆく手だての一つとして、「書キトリ」できる漢字を400字選んでいる。

日教組が1953(昭和28)年に行なった(=行った)全国の中学生3年生の読み書き調べによれば、「教育漢字」881字の内、書ける漢字は平きん462字であったと言う。(雑誌『カナノヒカリ』1957年・423字、1988年・786号)1946(昭和21)年11月の『学習指導要領中等国語』(文部省)は中学を出るまでの義務教育9年間に「当用漢字別表の読み書きができる」ことをもとめているが、上の調査ではその52.4%しか書けなかった。400字案は、この結果をふまえて小学校6年間の学習向きに作られたわけである。

カナモジカイ案は、カナ表記(わかち書きをともなう)でも通じると見られるコトバに用いる漢字を大はばにけずっている点が特色である。教育漢字881字にある「雲絵押結果観」などをとり上げていない。「経済芸能血圧」などもないが、「読める漢字」としては学習するという考え方であり、400字案以外の字を教えないというのではない。

「書キトリ」400字案は、「未来」500字の考え方方に近い面もあるが、100字の差と、小学生の学習をちょくせつの目的としている点で、そのままではふつうの文章に利用しにくい。「未来」案のような、いっぽんの社会生活につながる文章を目的とする基本漢字案では「閣核企型系値」などの字も必要であろう。

3.2. 「教育漢字」の学年配当表 1958年

1947(昭和22)年の『学習指導要領(試案)』では、1年から6年までに、それぞれ30字ぐらい、130字くらい、280字ぐらい、460字ぐらい、680字ぐらい、881字ぐらいを読めるようにし、「だいたいを書くことができる」ように指導する、としている。この方向で1958(昭和33)年の『学習指導要領』の元年別漢字配当表が発表された。表のあとがきに「指導上のつごうによっては、若干字をこの表に示した漢字の前または次の学年で指導してもよい」とある。

この教育漢字配当表を点検表では【教】の略語のもとに2番目に示す。1957年の「書キトリ」の学年別配当は、字数はちがうが、【教】と同じものが多い。

3.3. 「学習漢字」の学年別配当表 1989年

その後、国語審議会や教育課程審議会では、漢字教育を重んじる動きが強まり、1968(昭和43)年の『学習指導要領』は、先の配当表による210字のほかに、6年生に「備考漢字」115字も教えるように指示した。1977(昭和52)年の『学習指導要領』配当表では、6年生で学ぶことになった備考漢字115字をふくめた996字が「学習漢字」([学¹])の名で示され、多くの漢字が「教育漢字」の学年計画より年下の学年で教えられることとなった。

点検表では、当用漢字1851字より94字多くなった1945字の「常用漢字」告示(1981年)以後にあらためて通達された新学習指導要領の配当表 [学²] をかける。小学校では、字種が1006字にふえ、[学¹] よりもさらに下の学年で教えることになっている。例えば、教育漢字時代には4年で習った「医院育館農業」などが3年生になり、「桜為枝豆激盛装並夢暮」などが小学校におりてきた。

音訓とりませた約2千字の漢字を、「常用」し、ワープロで6千をこえる漢字が書けるという現状から考えれば、小学校の内から1千字ぐらい学習させておかなければならぬという事実も理かいできるが、それでも、この多数の漢字は、子どもたちや新たに日本語を学ぶ人びとにとっては、そびえ立つ高いカベとなっている。基本漢字を選ぶにあたって、性質のことなる、できる限り多くの基本漢字案と比べるのが理そ�的であるが、今回は歴代の国語教育用のものの中から、戦後の民主化時代の【カ】および【教】と、安定期の現行の【学²] をとり上げた。

§4 新聞・雑誌の漢字統計

4.1. 『現代雑誌九十種の用語用字』 1956年

国立国語研究所(国研)では、1956(昭和31)年1月号から12月号までの90種の雑誌について、語彙と用語の大きほな調査を行ない(=行い)、漢字のべ28万字に関する統計を国研報告22「漢字表」として1963年に公表した。とりあげられたのは、【評論・芸文】では群像・新潮・中央公論など、【庶民】分野では家の光・キング・サンデー毎日など、【実用・通俗科学】のエコノミスト・科学読売・農耕と園芸など、【生活・婦人】の暮らしの手帖・それいゆ・婦人之友など、【娯楽・趣味】の囲碁・講談俱楽部・ベースボールマガジンなど、5分野の雑誌の本文であつ

日本語基本漢字『未来』500字の考え方

た。

今回の『未来』500字を選び出す作業では、この雑誌統計と同じく国研の新聞統計(4.2.)の内の、各漢字の使用度順位を参考にした。候補漢字555字について、使用順位を次のように単純な数値に変え、点検表に示した。各種の基本漢字表でとり上げている回数を数える際には、使用順位が5級以上(つまり1～5)をいかいとした。例えば、「会1・1」は雑誌・新聞とともに第1級の使用のしかたをしていることを表す。反対に、字体を構成する要素としての部首でもある「弓18・16」は、ざんねんながら、雑誌では1762位にならぶ50字の中の1字であり、新聞統計でも16級のひくい所にあるので、500字表から外すこととした。また、「弓」のとりあげ度数はゼロとする。使用順位は100単位に次の数字で示す。

等級	1	2	3	18
順位	1～100	101～200	201～300	… 1701～1800

部首文字とでもよぶべき基そ漢字の「牛貝羽」も表からきえた。しかし、順位がひくくても有用な「漢16・15」、「系10・8」、「像10・10」などはのこす。

造語要素としてよく使われる「医王級族序」なども順位がひくいが、とり上げる。「銅18・15」や「虫11・11」、「魚10・11」はどうか。

漢字の力の中でも大きなものは同音語を見分けさせる機能であるが、「下1・1」(雑誌・新聞両方で1級)に対する同音語の「舌18・18」や「行1・1」に対する「雪8・10」は、あまりにも使用ひん度が小さい。「(空の)くも」と「(虫の)クモ」の場合、「雲9・12」は順位がひくいけれども、漢語(音読み)の雲母・雲海・黒雲・風雲、和語(訓読み)の雨雲・雲行き・雲間などに使えるのではないか。『現代雑誌九十種の用語用字』漢字表編できょうみぶかいのは、漢字500字で雑誌(新聞も)ほぼ全体の80%前後をおおい、当用漢字・常用漢字の数に近い2000字あれば大体99.5%になるという結果である。国研報告22(雑誌)および56(新聞)には、次の数字が示されている。

分野別	1層	2層	3層	4層	5層	雑誌	新聞
順位	評論	庶民	実用	生活	娯楽	1956	1966
100字	37.8%	37.6%	43.0%	43.9%	38.2%	37.1%	40.2%
200字	53.4%	52.8%	59.4%	59.2%	53.2%	52.0%	56.1%
500字	76.0%	76.0%	82.7%	80.4%	75.5%	74.5%	79.4%
1000字	91.0%	91.3%	95.5%	93.0%	90.5%	90.0%	93.9%

竹 端 瞭 一

1500字	97.0%	97.0%	99.3%	97.9%	96.4%	96.0%	98.4%
2000字	99.5%	99.5%	100.0%	99.6%	99.0%	98.6%	99.6%
2500字						99.5%	99.9%
3000字						99.9%	99.9%

4.2. 『現代新聞の漢字』 1966年

1966(昭和51)年の朝日・毎日・読売3紙の1年分の総語数約200万語に関する国研報告56『現代新聞の漢字』(1976年刊)も、色々な面できょうみある統計であるが、これも今回は500字をえり分けるために、使用順位だけを〔4.1.〕の雑誌の場合同様に利用した。

雑誌と新聞を見比べておもしろいのは、ここにも文字の選び方にいささかの差が出てくる点である。「胃16・9」を見ると、やはり「イがいたむ」話は新聞の社会面の記事のほうが似合うのだろうか。「父3・8」の大きな差は2層の庶民雑誌と3層の娯楽・趣味雑誌で父が活やくするためかもしれない。

音読みの1拍語(漢語)「い・え・き・し」や訓読みの1拍語(和語)「お・に・や・け」などを表わす漢字をとり入れたいと考えても、「胃」などは順位が後の方なので、もっと使用ひん度の高い字をゆうせんしなければならなくなる。「尾7・7」はそれほど順位はひくくないが、小学校でも、ほかの基本漢字表でも全く見向きもしていない(とりあげ度0)ので、ほかの字にゆづるべきであろう。ただし、文法用語としては「語尾」というのがあるが、「語幹」の幹共々、500字に入らないことになった。

新聞統計には、音訓使用についての報告など、重要でおもしろい報告もふくまれているが、今回はただ順位の面だけを参考にして漢字を選んだ。この調査で中心となって作業を進めた野村雅昭氏は、「未来」の漢字ならぬ、『漢字の未来』(筑摩書店、1989年)という本をあらわされたが、漢字の訓読みをいっさい用いない文体(表記法を変えると、自然に文体も変わってくる)で書いている。実はすでに国研報告56の報告文も漢語だけを漢字で書き、和語(訓読み)はすべて、かな書きになっているようである。

訓読みのあつかいは、基本漢字『未来』にとっても、重大な問題である。200字近い常用漢字を使う現行の表記法ならば、野村氏が実せんしている訓読みなしの行き方でも、わかりやすい文章が書けることは、証明済みである。

しかし、わずか500字ぐらいに漢字をおさえて、子どもや入門期の外国人でも読めるようにする立場から考えると、訓読みをかんせんにやめるのは、むずかしい。せっかく東西南北とか春夏秋冬といった字を習うのなら、音だけで済ませるのはもったいない。数の限られた漢字を

訓読みにするのは、それほど重荷にはならないはずである。今日までの問題点は、2000字どころか、6000以上の漢字について、いくつもの音訓が行なわれ、さらに、この論文のはじめに引いたような、おびただしい分りょうの所謂熟字訓や固有名詞の存在である。

§5 基本漢字表7種との比べ合わせ

5.1 STB漢字450字案 1970年

555字の点検表では、それぞれ性かくのちがう各種の基本漢字表との比べ合わせをした。その漢字表にある漢字を [+]、とり上げていない字を [-] で示す。

当用漢字をふやすかどうか、音訓表を変えるか、といった議論のさかんであった1970年前後に、STB協会(故岩村清一氏作る)は、科学(S)・技術(T)・企業(B)の分野の文書用漢字として「実務漢字」450字を選び、各社、各団体自身の必要とする「自社用漢字」50字を加えた500字で書くことを提案した。同じころ、漢字制限のてっぱい、旧字体・歴史的かなづかいの復活をとなえる國語問題協議會報『國語國字』72號(1972年)に土屋道雄氏の「當用漢字改定私案」がのり、第1案2405字、第2案3027字、第3案3387字という提案がなされるという時代であった。(1990年10月には、通産省がコンピュータ用補助漢字を5081字も追加した。)

一方、STB案は、愛とか音とか、あるいは魚といった字は入れない制限案であった。会社でひんぱんに使うはずの「価格在庫信用契約礼状」のような漢字を多数選び出しているので、もちろんいっぽんの文章をふくめた日本語の漢字制限案には向かない。「今日では不用の漢字」(甲乙皇帝宮)、「口語体として使わない漢字」(貴候殿奉也)、「実務として用のない漢字」(神仏父母男女忠孝兵)は、ギンミしてハイジョしているのである。STB 450+50字にないものは、カタカナ表記にしてひらがな文にませるという提案である。『未来』500字案には神仏も先祖もあり、国王も皇帝もいるので、対しょう的なSTBとの比かくには、それなりの意義がある。

5.2 書き漢字600字大久保素案1988年

1977年以来、国語審議会の「逆コース」の方向をひはんしている大久保忠利氏は、『漢字と教育』(一光社、1986年9月)で教育漢字600字試案をしめし、「小学校教育漢字800字素案」の考えを『カナノヒカリ』(カナモジカイ、1988年1月)に出した。その内の600字を「使いなれ」のできる「書き漢字」としている。小学校用の基本漢字案であるから、§2で見た3種の学年別配当案の性かくに近いが、[学²] より406字少ないにもかかわらず、字種の選び方に無理のない(『未来』よりも100字多い)、子どもの生活にとっては実用的な案であろう。「兄弟姉妹」

も「待つ・持つ」もあるが、「圧院押王企究權」などがない。

5.3. 早稲田大学日本語教科書 1972年

早稲田大学語学教育研究所(語研)の『日本語教科書初級』改訂版には、ふつうの表記法と同じ漢字を使った教科書体活字のページと、入門の外国人学生のためにかな書きを多くした明朝体のページがある。点検作業では、その明朝体教材の1課から30課までの本文と、学生が目を通すことになっている練習教材に現れる漢字をひろっていった。字数はぐうぜん約500字になった。

初級の中の初期の教材であるから、後半に出てくる「匂形光祭宗」などのない初級500字ではあるが、大学レベルの「おとな」の文章に用いる漢字という長所をもっている。

5.4. 『わかる日本語』第1～第2 1978年

早稲田の教科書と、この千駄ヶ谷日本語教育研究所の初級教科書『わかる日本語』改訂版(今井幹雄編)は、書き手(竹端)自身も数年間実際に教室で使った教材である。使いやすさと欠点の両面を知っているので、今度の点検に利用した。千駄ヶ谷の初級の2冊をしっかり身につければ、2～3か月でいちおう日本語会話ができるようになる教材で、漢字の導入にも無理がない。2冊で漢字は368字出てくる。漢字を早くたくさん習いたいという学生には、別の教材を使えばよい。「劇勝帶腸肺臓」など、このレベルで提出しなくてもよさそうな字もあるが、おおむね社会人の生活に必要な文字が使われている。

5.5. 生活基本漢字表 1988年

『カナノヒカリ』1988年4月号にのった東京都の中学校教諭・見城慶和氏の「夜間中学校における漢字教育」で紹介された「生活基本漢字表」は、STB漢字とは対角線上にあるような性質の基本漢字表になっている。どちらもきわめて実用的でありながら、この生活漢字は、科学・技術・企業とはあまり関係のない、きわめて身近な日常生活の漢字が集められている。夜間中学校で学ぶ色いろな世代の人たちが、学校を出た後、日常生活でこまらないということを目的とする基本漢字が314字、14分野に分けて示されている。そのほかに、都道府県文字55字を教える。荒川第9中学夜間学級で学んだ71さいのそつ業生は、日常生活に全くこまらないだけの実力をつけていたと言う。

「一二三四日月火水昭和」などの基そ漢字、履歴書用の「氏名本籍夫婦」など、衣食住、身体、病院、公共施設(福祉警察保健)など、標識(危険禁煙押引)、交通(乗車運転)など、自然、

日本語基本漢字『未来』500字の考え方

塵，職業，学校生活，社会生活(憲法戦争平和民主自由)，個人生活(友愛知恩心)など。『未来』500字の目指すところと似ているのだが，あいにく『未来』には「社籍禁煙憲警察」などを入れていない。

5.6. 『日本語初步』新出漢字383字 1989年

国際交流基金の教科書の入門期向きの漢字も，字数が少なく，学びやすいが，やはり日常いっぱいの文書や論文調の文章の文字としては物足りない。書き手自身も，辞書の説明文用の「訓よみ漢字238字」(1978年)，日本語教育用の「基本1500字漢字370字」(1987年)などの表を作成し，何年も試しに使っているが，ほとんど全面的なカナモジ化，ローマ字化を前提にするのならば，実用の可能性はあるものの，すぐ現代語にあてはめるには，やや力不足の感をいだいている。

5.7. 韓国高校の日本語教科書 3種 1987年

韓国の高等学校用日本語教科書(1984年初版)3種を調べ，3種全体の上下2巻に共通の漢字(ランクA～C)と2種以上の上巻どうしに共通の漢字(ランクD)をひろい出したところ，これも500字に近い470字の表になった。各教科書とも，それぞれ編集上の片よりが見られるが，上位共通の漢字を見る限り，なっとくできる線が出ている。

使用したのは，1984年初版，1987年発行の知学社・教学社・時事英語社の『高等学校日本語』である。

点検表で韓国教科書のらんが〔-〕になっていても，その漢字が全然使われていないわけではなく，2種以下の教科書にあったり，下巻だけに出ていたりする漢字の場合もある。3社上巻共通のAランクの文字には「暗何樂間月午後」などがある。『未来』500字に入れた接尾語向きの「湖」は知学社だけ，「基」は数学社にしかない，といった細かな点は，今回の点検表には現れない。

§6 基本漢字『未来』500字案

6.1. 日本の情報を日本語で送り出す

長い歴史をもつ日本の古典や伝統文化，あるいは現代のわが国が日々に生み出す科学・技術・ぶんがくなど諸分野の情報を，いちいち英語にやくして送り出していたのでは，分りょうに限りがあるし，正しく伝わらないこともある。

コンピュータの発展によって、かなり性能の自動ほんやく機の出現も考えられるが、なまの日本語の情報を世界中の生身の人びとに受けとってもらえるような日本語と日本文字の改革についても、もう一度はじめに論議をかわしていいのではないか。文字改革は、決して文明開化の明治時代だけの古めかしいロマン主義ではない。

日本語基本漢字『未来』案は、単に子どもや外国人の日本語(国語)入門教育だけの文字選びに止どまるものではなく、さしこまつた現実の情報交流をはかるための提案でもある。

500字という数字にこだわるものでもない。人間としてそれほどのふたん(負担)にならないのであれば、1000字でもいいし、ぎやくに300字でもかまわない。全く漢字をやめてしまい、カナモジかローマ字に切りかえるよりも、これぐらいの数の基本漢字を、子どもの時に学んでおけば、ぼうだいな古典、古文書のちくせき(蓄積)を活用し、楽しむ土台となるであろう。日常の現代語を500字か1000字でまかなうとしても、それ以上の文字をふくむ古典を受けつぐ教育はつづけるべきである。東洋文化をわがものとするために、漢文教育も今よりさかんにしてよい。

6.2. 基本漢字500字の選び方

基本漢字『未来』の500字を選ぶにあたって、おおよそ次のような考え方方に立って、作業を進めてきた。

(1) 点検表の12の項目でとり上げられる度合い(とりあげ度)の高い漢字をゆうせん(優先)する。

とりあげ度の数値は、次のようにきめた。

回数	12～11回	10～9回	8回	7回	6回	5回	4回	3回	2回	1～0回
等級	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10

(2) 雑誌・新聞の用語統計では、それぞれ1～5級のものをとりあげ度1回分とした。

「波7・7」はゼロとし、「非4・5」は1回。

(3) 小学校学年別配当の〔6〕は等級ではなく、6年生で習うという意味であって、1回分に教える。

(4) 1拍語を文面で目立たせるような漢字を選ぶ。一例：矢10・11、詩10・11

(5) 同音語の見分けに役立つ漢字を選ぶ。一例：者・物、雲(虫のクモ)

(6) 現代かなづかいの文章の中で用いることを考え、ウ音とハ行音ではじまる単語を表わす漢字を多くとろうとしたが、実際にはあまり多く入れられなかった。一例：歯・葉・橋・花・派など

引く音(長音)のオ-を「おう」と書くので、それとまぎれないように、「運・歌う・動く・内」などをとり上げた。それより、/wa/と発音する助詞の [は] とまぎれがちな「はじまる・はな(鼻)・はれる・はか・はま」などのほうが問題だが、前の語からはなして(わから書きにして)書けば、読みやすくなる。

- (6) 単語を構成する要素としての使いでのある漢字を選ぶ。一例：全世界・図書館・生産性・協力隊
- (7) 高度な議論にも使える漢字を選ぶ。一例：映像・情報・核心
- (8) あまり字画のこみいいった漢字は入れない。
- (9) かな書きでも意味のとれる漢字は、いちおう外す。例：ウマ・ウサギ・うたがう
- (10) 500字表にない漢字も、その文章に必要な専門語などを表わす場合には自由に使う。ただし、多くなりすぎないようにはからう。
- (11) それぞれの漢字について、伝統的な音読みと訓読みとをみとめる。あまり読みにくいものはさける。
- (12) 引用や名前などは、元の書き方のままにする。(固有名詞をすべてカタカナにするという考え方もあるが、とうぶん漢字が必要であろう。)

6.2. 『未来』500字の使い方

[6.1.] の選び方でのべたように、訓読みをどう考えるか、また、500字表にない字をかな書きにする場合、「新せんな野さい」のようにまぜて書くか、それは見ぐるしいと感じて単語全体を「しんせんな やさい」とするか、書く人と読む人が経験を重ねて、おいおいにきめてゆくべきである。

漢字をへらして、かなが多くなる文章を印さつする場合、漢字の半分(または $\frac{2}{3}$)のはばのカナ活字を開発するとよい。

例えばこのだんらくは、ワープロの外字機能を利用して作った半ばのカナを使って書いている。わから書きしているけれども、ふつの印字より場所をとらないです。『未来』漢字の500字を中心にして書いたこの論文では、ほとんどわから書きをほどこしていないが、それほど読みづらくなはないと思う。500字をめどにして、それぞれの文章に必要な専門用語などの漢字やRōmaziをませる。言語学関係の文章なら、「訓詞辞韻提述」といた漢字をほんの少しだけつけ加えるのである。

以上のような手順で基本漢字『未来』500字案を選んだ。500字表と555字点検表の漢字の順

竹 端 瞭 一

じょは、大体「常用漢字表」のならべ方にならったが、木(モク)など一部の字は別の位置においた。訓読みでならべたのは株(かぶ)だけ。

点検表作成にあたっては、佐藤喜代治編『漢字講座=12』「漢字教育」(明治書院、1988年)卷末付録の「小学校学年別配当漢字の変遷表」(高梨信博作成)を利用した。

日本語基本漢字『未来』500字の考え方

【555字点検表】

あのページでは略語として [未・カ・教・学・新・雑・S・オ・早・千・生・初・韓] を用いる。

未来 5 0 0	カリ トリ 57	教育漢字 58	学習漢字 89	90種雑誌 56	3種新聞 級	S T B	オオクボ	早稲田初級	千駄ヶ谷	生活漢字	日本語初步	韓国高校	とりあげ度 級
愛	4	年	4	年	3	5	—	—	—	+	—	+	3
庄	—	—	5	5	9	6	—	—	—	—	—	—	9
安	3	3	3	2	2	2	+	+	—	+	+	—	2
案	4	4	4	5	3	3	+	+	—	—	—	—	1
以	4	4	4	2	2	2	+	+	—	—	—	—	2
位	4	4	4	3	5	5	+	+	—	—	—	—	4
医	4	4	4	7	6	6	+	+	—	—	—	—	2
委	4	4	4	8	2	2	+	+	—	—	—	—	5
意	3	3	3	1	3	3	+	+	—	—	—	—	1
育	—	—	4	5	5	3	+	+	—	—	—	—	3
一	1	1	1	1	1	1	+	+	—	—	—	—	1
引	3	3	2	2	2	2	+	+	—	—	—	—	2
印	4	4	4	7	8	8	+	+	—	—	—	—	1
員	4	4	3	3	1	1	+	+	—	—	—	—	2
院	4	4	3	6	3	3	+	+	—	—	—	—	1
右	1	1	1	4	7	7	+	+	—	—	—	—	1
羽	—	—	1	5	9	2	+	+	—	—	—	—	2
雨	3	3	3	9	9	12	+	+	—	—	—	—	1
運	—	—	2	5	5	5	+	+	—	—	—	—	2
雲	—	—	4	6	3	4	+	+	—	—	—	—	7
英	3	3	3	3	1	1	+	+	—	—	—	—	9
映	—	—	2	5	5	3	+	+	—	—	—	—	3
駅	—	—	4	6	3	6	+	+	—	—	—	—	1
円	3	3	3	3	1	1	+	+	—	—	—	—	6
園	2	2	3	5	5	1	+	+	—	—	—	—	2
遠	3	2	3	5	1	—	+	+	—	—	—	—	2
演	2	2	3	5	1	—	+	+	—	—	—	—	2
王	—	—	4	6	3	6	+	+	—	—	—	—	4
押	3	1	1	4	1	1	+	+	—	—	—	—	2
屋	1	—	4	1	3	1	+	+	—	—	—	—	4
億	—	—	3	5	3	3	+	+	—	—	—	—	2
音	3	2	2	2	2	2	+	+	—	—	—	—	2
温	2	2	3	2	2	2	+	+	—	—	—	—	1
下	—	—	4	1	1	1	+	+	—	—	—	—	3
化	1	—	4	1	5	3	+	+	—	—	—	—	2
火	—	—	3	2	2	2	+	+	—	—	—	—	4
可	3	1	1	6	4	4	+	+	—	—	—	—	2
加	—	—	4	1	5	3	+	+	—	—	—	—	4
花	3	2	2	2	2	2	+	+	—	—	—	—	2
果	2	2	2	2	2	2	+	+	—	—	—	—	2
科	—	—	2	2	2	2	+	+	—	—	—	—	1
夏	—	—	2	2	2	2	+	+	—	—	—	—	1
家	—	—	2	2	2	2	+	+	—	—	—	—	1

竹 端 瞭 一

日本語基本漢字『未来』500字の考え方

未	力	教	学	年	年	雜	新	S	才	早	千	生	初	韓	度	級
級	3	3	3	3	10	6	—	—	+	—	—	—	—	—	—	7
宮	—	4	3	3	5	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7
球	—	3	3	3	4	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
給	—	5	4	6	6	6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7
牛	—	2	2	10	10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
去	—	3	3	6	7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6
魚	3	3	2	10	11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
漁	—	5	4	10	9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8
共	4	4	4	3	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
協	—	4	3	5	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5
強	3	3	2	2	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
教	3	3	2	2	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
橋	3	3	3	5	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
業	4	4	3	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
曲	—	4	4	6	7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7
局	3	3	3	4	2	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
極	4	4	4	6	7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6
近	3	1	1	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
金	3	3	3	4	8	1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
銀	5	5	5	3	13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	8
区	—	2	2	1	9	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
句	3	3	3	3	3	7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5
空	—	5	5	3	11	8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	7
君	2	3	3	3	3	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10
軍	3	5	4	4	11	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
郡	—	4	4	4	8	9	—	—	—	—	—	—	—	—	—	9
刑	—	3	3	2	10	8	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
形	—	4	4	4	4	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3
系	—	3	6	6	3	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5
係	—	4	4	5	4	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6
型	—	3	3	5	2	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
計	—	5	5	4	4	4	11	7	1	2	1	3	1	2	—	4
経	—	4	4	4	3	2	11	1	4	1	4	3	1	2	—	7
芸	—	3	4	4	1	5	12	5	5	2	4	3	10	4	—	4
欠	—	3	4	1	5	1	5	5	5	2	4	3	4	4	—	2
血	—	3	4	1	5	1	5	5	5	2	4	3	4	4	—	4
決	—	2	2	6	6	3	3	5	5	2	4	3	4	4	—	2
結	—	6	6	3	3	5	8	5	5	2	4	3	4	4	—	2
月	—	3	3	6	6	6	5	10	6	6	4	4	4	4	—	7
件	—	6	6	6	6	6	4	4	4	4	4	4	4	4	—	4
見	—	1	1	5	1	5	1	5	4	4	4	4	4	4	—	1
券	—	2	2	6	6	3	3	5	5	5	2	4	3	4	4	—
研	—	3	3	6	6	6	5	8	5	5	2	4	3	4	4	—
県	—	6	6	6	6	6	4	5	5	2	4	3	4	4	—	2
檢	—	6	6	6	6	6	4	4	4	4	4	4	4	4	—	4
權	—	—	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	—
憲	—	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	—
驗	—	—	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	—
元	—	4	4	4	4	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	—
言	—	—	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	—

竹 端 瞭 一

未	力	教	学	雜	新	S	才	早	千	生	初	韓	度	級
限	—	年	5	5	5	5	+	+	—	—	—	—	—	4
原	3	3	2	1	2	1	+	+	+	—	—	—	—	1
現	5	5	5	1	1	—	—	—	—	—	—	—	—	7
戶	2	2	2	4	1	—	—	—	—	—	—	—	—	2
古	2	2	2	4	4	—	—	—	—	—	—	—	—	5
故	—	6	5	7	5	—	—	—	—	—	—	—	—	5
個	5	5	5	5	6	11	—	—	—	—	—	—	—	5
湖	4	4	3	16	1	—	—	—	—	—	—	—	—	1
五	1	1	1	1	1	1	—	—	—	—	—	—	—	2
午	3	3	2	9	1	1	—	—	—	—	—	—	—	1
後	3	3	2	3	3	3	—	—	—	—	—	—	—	1
語	1	1	1	2	2	3	—	—	—	—	—	—	—	1
口	2	2	2	2	2	2	—	—	—	—	—	—	—	1
工	3	3	3	4	4	2	—	—	—	—	—	—	—	3
公	3	3	3	5	5	2	—	—	—	—	—	—	—	1
廣	3	3	3	3	3	2	—	—	—	—	—	—	—	1
交	2	2	2	3	3	3	—	—	—	—	—	—	—	3
光	—	2	2	4	2	1	—	—	—	—	—	—	—	1
向	2	2	4	5	6	9	—	—	—	—	—	—	—	7
好	—	—	2	6	2	10	—	—	—	—	—	—	—	9
考	2	—	4	5	6	3	—	—	—	—	—	—	—	9
行	—	—	2	6	2	3	—	—	—	—	—	—	—	7
幸	—	—	4	5	6	10	—	—	—	—	—	—	—	1
厚	—	—	5	5	6	12	—	—	—	—	—	—	—	5
皇	—	—	2	4	2	7	—	—	—	—	—	—	—	1
校	—	—	2	4	4	5	—	—	—	—	—	—	—	2
高	—	—	2	4	—	6	—	—	—	—	—	—	—	1
港	—	—	2	4	—	6	—	—	—	—	—	—	—	3
項	—	—	2	4	—	6	—	—	—	—	—	—	—	1
構	—	—	2	4	—	6	—	—	—	—	—	—	—	2
興	—	—	2	4	—	6	—	—	—	—	—	—	—	1
講	—	—	3	2	2	2	—	—	—	—	—	—	—	3
号	—	—	2	2	2	2	—	—	—	—	—	—	—	1
合	—	—	2	2	2	2	—	—	—	—	—	—	—	1
国	—	—	3	1	1	20	—	—	—	—	—	—	—	2
黑	—	—	2	2	2	1	—	—	—	—	—	—	—	1
今	—	—	2	1	4	4	—	—	—	—	—	—	—	4
根	—	—	3	6	6	7	—	—	—	—	—	—	—	7
左	—	—	3	6	6	5	—	—	—	—	—	—	—	4
差	—	—	3	6	6	5	—	—	—	—	—	—	—	5
座	—	—	4	4	4	5	—	—	—	—	—	—	—	4
才	—	—	4	5	5	3	—	—	—	—	—	—	—	5
再	—	—	4	5	5	4	—	—	—	—	—	—	—	4
妻	—	—	5	5	5	5	—	—	—	—	—	—	—	5
濟	—	—	6	6	6	6	—	—	—	—	—	—	—	4
祭	—	—	4	4	4	5	—	—	—	—	—	—	—	8
最	—	—	5	5	5	5	—	—	—	—	—	—	—	2
際	—	—	5	5	5	5	—	—	—	—	—	—	—	7
在	—	—	5	5	5	5	—	—	—	—	—	—	—	5

日本語基本漢字『未来』500字の考え方

未	カ	教	学	年	雑	新	S	オ	早	千	生	初	韓	度	級
材	4	4	4	4	6	4	+	+	-	-	-	-	-	-	5
財	-	6	5	7	6	+	+	-	-	-	-	-	-	-	7
罪	-	6	5	8	10	-	+	-	-	-	-	-	-	-	9
作	2	2	2	1	1	+	+	-	-	-	-	-	-	-	1
策	-	6	6	6	3	-	+	-	-	-	-	-	-	-	8
三	1	1	1	1	1	+	+	-	-	-	-	-	-	-	1
山	1	1	1	1	1	+	+	-	-	-	-	-	-	-	1
産	4	4	4	2	2	+	+	-	-	-	-	-	-	-	4
算	3	3	2	6	4	+	+	-	-	-	-	-	-	-	5
士	4	4	4	4	3	+	+	-	-	-	-	-	-	-	4
子	1	1	1	1	1	+	+	-	-	-	-	-	-	-	1
支	5	5	5	5	4	+	+	-	-	-	-	-	-	-	5
止	-	3	3	2	4	+	+	-	-	-	-	-	-	-	7
氏	5	5	4	4	3	+	+	-	-	-	-	-	-	-	1
史	-	4	4	4	8	+	+	-	-	-	-	-	-	-	2
四	1	1	1	1	1	+	+	-	-	-	-	-	-	-	3
市	3	3	2	2	2	+	+	-	-	-	-	-	-	-	2
矢	-	3	3	3	10	+	+	-	-	-	-	-	-	-	5
死	2	2	3	1	4	+	+	-	-	-	-	-	-	-	2
糸	3	3	2	3	3	+	+	-	-	-	-	-	-	-	3
使	2	2	3	3	1	+	+	-	-	-	-	-	-	-	5
思	-	3	3	5	6	+	+	-	-	-	-	-	-	-	1
指	2	2	2	3	6	+	+	-	-	-	-	-	-	-	3
師	3	3	3	3	5	+	+	-	-	-	-	-	-	-	6
紙	-	5	5	5	6	+	+	-	-	-	-	-	-	-	9
試	2	2	2	2	6	+	+	-	-	-	-	-	-	-	2
資	-	4	4	4	10	+	+	-	-	-	-	-	-	-	5
誌	4	4	4	3	7	+	+	-	-	-	-	-	-	-	9
示	-	5	5	5	7	+	+	-	-	-	-	-	-	-	1
字	2	2	2	2	8	+	+	-	-	-	-	-	-	-	3
寺	3	3	3	3	2	+	+	-	-	-	-	-	-	-	2
次	-	3	3	1	10	+	+	-	-	-	-	-	-	-	3
耳	3	3	3	1	1	+	+	-	-	-	-	-	-	-	1
自	-	3	5	5	1	+	+	-	-	-	-	-	-	-	5
似	3	3	4	4	1	+	+	-	-	-	-	-	-	-	1
事	-	2	2	5	12	+	+	-	-	-	-	-	-	-	7
治	4	4	4	3	4	+	+	-	-	-	-	-	-	-	2
時	-	4	4	1	1	+	+	-	-	-	-	-	-	-	1
辞	1	3	3	2	5	+	+	-	-	-	-	-	-	-	3
式	3	3	3	3	3	+	+	-	-	-	-	-	-	-	2
七	-	3	3	3	2	+	+	-	-	-	-	-	-	-	1
室	3	3	3	1	1	+	+	-	-	-	-	-	-	-	3
質	-	3	3	3	3	+	+	-	-	-	-	-	-	-	2
実	3	3	3	3	5	+	+	-	-	-	-	-	-	-	1
写	-	3	3	3	2	+	+	-	-	-	-	-	-	-	1
社	2	2	3	3	1	+	+	-	-	-	-	-	-	-	1
車	3	3	3	2	7	+	+	-	-	-	-	-	-	-	1
者	-	3	3	2	9	+	+	-	-	-	-	-	-	-	1
弱	3	3	3	2	-	+	+	-	-	-	-	-	-	-	3

竹 端 瞭 一

未	力	教	学	雜	新	S	才	早	千	生	初	韓	度	級
手	年	1	1	1	1	1	+	+	+	+	+	+	+	1
主	3	3	3	1	1	1	-	+	-	+	-	+	+	2
首	3	3	2	6	3	3	-	+	+	+	-	-	-	4
株	6	6	5	5	3	3	-	-	-	-	-	-	-	4
酒	3	3	6	6	8	5	-	-	-	-	-	-	-	5
種	4	4	4	4	5	3	-	-	-	-	-	-	-	2
受	3	3	3	4	4	3	-	-	-	-	-	-	-	7
州	4	4	3	3	6	7	-	-	-	-	-	-	-	5
習	4	4	3	3	10	11	-	-	-	-	-	-	-	2
宗	1	4	3	3	5	6	-	-	-	-	-	-	-	1
秋	2	2	2	2	5	4	-	-	-	-	-	-	-	1
終	3	3	3	3	4	5	-	-	-	-	-	-	-	1
週	3	3	3	3	8	5	-	-	-	-	-	-	-	1
集	3	3	3	3	3	2	-	-	-	-	-	-	-	1
十	1	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1
住	3	3	3	3	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1
重	3	3	3	3	5	2	-	-	-	-	-	-	-	1
出	2	2	2	2	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1
術	5	5	5	5	4	3	-	-	-	-	-	-	-	8
春	2	2	2	2	4	3	-	-	-	-	-	-	-	7
純	5	5	5	5	8	7	-	-	-	-	-	-	-	2
順	2	2	2	2	8	7	-	-	-	-	-	-	-	1
準	—	—	4	4	8	7	-	-	-	-	-	-	-	4
初	—	—	4	4	3	1	-	-	-	-	-	-	-	1
所	3	3	3	3	2	2	-	-	-	-	-	-	-	7
書	2	2	2	2	6	7	-	-	-	-	-	-	-	3
諸	6	6	6	6	6	6	-	-	-	-	-	-	-	2
女	1	1	1	1	5	5	-	-	-	-	-	-	-	4
助	2	2	2	2	5	5	-	-	-	-	-	-	-	1
小	—	—	4	4	3	3	-	-	-	-	-	-	-	2
少	3	3	3	3	4	3	-	-	-	-	-	-	-	1
省	2	2	2	2	6	5	-	-	-	-	-	-	-	4
將	5	5	5	5	4	3	-	-	-	-	-	-	-	2
商	2	2	2	2	6	7	-	-	-	-	-	-	-	1
章	6	6	6	6	6	6	-	-	-	-	-	-	-	9
証	1	1	1	1	5	5	-	-	-	-	-	-	-	1
上	—	—	4	4	4	3	-	-	-	-	-	-	-	3
條	3	3	3	3	5	4	-	-	-	-	-	-	-	2
狀	2	2	2	2	6	5	-	-	-	-	-	-	-	4
乘	6	6	6	6	6	6	-	-	-	-	-	-	-	1
城	1	1	1	1	5	5	-	-	-	-	-	-	-	4
常	—	—	4	4	4	3	-	-	-	-	-	-	-	2
情	3	3	3	3	5	4	-	-	-	-	-	-	-	1
場	2	2	2	2	6	5	-	-	-	-	-	-	-	4
色	3	3	3	3	6	5	-	-	-	-	-	-	-	2
食	2	2	2	2	6	5	-	-	-	-	-	-	-	1
植	3	3	3	3	6	5	-	-	-	-	-	-	-	4
職	2	2	2	2	6	5	-	-	-	-	-	-	-	2
心	—	—	4	4	4	3	-	-	-	-	-	-	-	1
臣	2	2	2	2	6	5	-	-	-	-	-	-	-	4

日本語基本漢字『未来』500字の考え方

未	力	教	学	雑	新	S	才	早	千	生	初	韓	度	級
身	一	3	3	7	4	-	+	-	-	+	+	-	-	5
信	4	4	4	3	2	+	+	-	+	+	-	+	+	2
神	3	3	3	3	4	-	+	-	+	-	-	+	+	3
真	4	4	3	3	3	+	+	+	+	-	-	+	+	1
進	3	3	3	3	2	+	+	+	+	-	-	+	+	3
新	3	3	2	1	1	+	+	+	+	-	-	+	+	1
親	3	3	2	3	4	+	+	+	+	-	-	+	+	2
人	1	1	1	1	1	+	+	+	+	-	-	+	+	1
岡	3	3	2	2	7	+	+	+	+	-	-	+	+	1
水	1	1	1	2	2	+	+	+	+	-	-	+	+	8
吹	-	-	3	2	10	-	+	-	+	-	-	+	+	1
数	3	-	2	2	2	+	+	+	+	-	-	+	+	9
井	1	-	3	3	3	+	+	+	+	-	-	+	+	1
世	3	-	3	2	2	+	+	+	+	-	-	+	+	2
正	1	1	1	1	1	+	+	+	+	-	-	+	+	1
生	1	1	4	2	2	+	+	+	+	-	-	+	+	2
成	4	2	2	2	5	5	1	2	2	+	+	+	+	5
西	2	2	6	5	5	1	3	4	1	9	14	+	+	3
声	2	2	5	5	5	1	2	4	1	+	-	+	+	6
制	1	5	1	1	1	1	3	2	3	+	-	+	+	1
性	1	5	1	1	1	14	4	4	4	+	-	+	+	5
青	1	5	1	1	1	4	4	4	4	+	-	+	+	2
政	1	5	1	1	1	6	5	6	5	+	-	+	+	9
星	1	5	1	1	1	6	5	6	5	+	-	+	+	1
聖	1	5	1	1	1	6	5	6	5	+	-	+	+	6
製	1	5	1	1	1	6	5	6	5	+	-	+	+	1
税	1	5	1	1	1	6	5	6	5	+	-	+	+	6
石	1	1	1	4	2	2	2	8	3	10	4	+	+	2
赤	1	1	4	2	2	5	4	4	18	1	2	3	+	2
席	1	1	4	2	2	5	6	6	1	2	3	6	+	1
切	1	1	4	2	2	5	6	6	1	2	3	7	+	6
雪	1	1	4	2	2	5	6	6	1	2	3	8	+	2
説	1	1	4	2	2	5	6	6	1	2	3	9	+	2
舌	1	1	4	2	2	5	6	6	1	2	3	10	+	1
千	1	1	3	4	4	4	4	4	11	2	1	1	+	6
川	1	1	3	4	4	4	4	4	12	2	1	1	+	2
先	1	1	3	4	4	4	4	4	13	2	1	1	+	1
専	1	1	3	4	4	4	4	4	14	2	1	1	+	6
船	1	1	3	4	4	4	4	4	15	2	1	1	+	2
戰	1	1	3	4	4	4	4	4	16	2	1	1	+	1
線	1	1	3	4	4	4	4	4	17	2	1	1	+	6
選	1	1	3	4	4	4	4	4	18	2	1	1	+	2
鮮	1	1	3	2	4	4	5	5	19	2	1	1	+	7
全	2	1	2	4	5	5	5	5	20	2	1	1	+	2
前	5	5	2	2	2	2	2	2	21	3	3	3	+	1
然	5	5	2	2	2	2	2	2	22	3	3	3	+	6
祖	2	2	2	2	2	2	2	2	23	3	3	3	+	2
素	2	2	2	2	2	2	2	2	24	3	3	3	+	7
組	2	2	2	2	2	2	2	2	25	+	+	+	+	1
早	2	2	2	2	2	2	2	2	26	+	+	+	+	+

竹 端 瞭 一

未	力	教	学	雜	新	S	才	早	千	生	初	韓	度	級
争	一	年	4	4	4	—	—	—	—	+	—	—	5	5
相	—	—	4	4	3	—	—	—	—	—	—	—	3	3
草	2	2	2	1	5	7	—	—	—	—	—	—	2	2
送	3	3	3	5	3	—	—	—	—	—	—	—	1	1
裝	—	—	6	7	4	—	—	—	—	—	—	—	9	9
僧	—	—	—	12	15	—	—	—	—	—	—	—	6	6
總	—	—	5	5	2	—	—	—	—	—	—	—	4	4
造	5	5	5	5	5	—	—	—	—	—	—	—	9	9
像	—	—	5	5	10	—	—	—	—	—	—	—	1	1
足	1	1	4	3	3	—	—	—	—	—	—	—	4	4
速	4	4	4	4	3	—	—	—	—	—	—	—	5	5
族	—	—	6	5	5	—	—	—	—	—	—	—	3	3
屬	—	—	4	4	6	—	—	—	—	—	—	—	2	2
統	—	—	6	6	1	—	—	—	—	—	—	—	5	5
存	—	—	2	4	2	—	—	—	—	—	—	—	1	1
村	2	—	4	3	3	—	—	—	—	—	—	—	7	7
多	—	—	4	3	2	—	—	—	—	—	—	—	2	2
打	—	—	4	3	2	—	—	—	—	—	—	—	5	5
太	—	—	4	3	2	—	—	—	—	—	—	—	2	2
對	—	—	4	3	2	—	—	—	—	—	—	—	7	7
體	—	—	4	3	1	—	—	—	—	—	—	—	2	2
隊	—	—	4	3	1	—	—	—	—	—	—	—	5	5
大	—	—	4	3	1	—	—	—	—	—	—	—	2	2
代	—	—	3	3	1	—	—	—	—	—	—	—	5	5
台	—	—	4	3	1	—	—	—	—	—	—	—	2	2
第	—	—	3	3	1	—	—	—	—	—	—	—	7	7
題	—	—	4	3	1	—	—	—	—	—	—	—	2	2
單	—	—	4	3	1	—	—	—	—	—	—	—	5	5
短	—	—	4	3	1	—	—	—	—	—	—	—	2	2
團	—	—	4	3	1	—	—	—	—	—	—	—	7	7
男	—	—	4	3	1	—	—	—	—	—	—	—	2	2
地	—	—	4	3	1	—	—	—	—	—	—	—	5	5
知	—	—	4	3	1	—	—	—	—	—	—	—	2	2
值	—	—	4	3	1	—	—	—	—	—	—	—	7	7
着	—	—	4	3	1	—	—	—	—	—	—	—	2	2
中	—	—	4	3	1	—	—	—	—	—	—	—	5	5
虫	—	—	4	3	1	—	—	—	—	—	—	—	2	2
注	—	—	4	3	1	—	—	—	—	—	—	—	7	7
著	—	—	4	3	1	—	—	—	—	—	—	—	2	2
序	—	—	4	3	1	—	—	—	—	—	—	—	5	5
町	—	—	4	3	1	—	—	—	—	—	—	—	2	2
長	—	—	4	3	1	—	—	—	—	—	—	—	7	7
鳥	—	—	4	3	1	—	—	—	—	—	—	—	2	2
朝	—	—	4	3	1	—	—	—	—	—	—	—	5	5
調	—	—	4	3	1	—	—	—	—	—	—	—	2	2
直	—	—	4	3	1	—	—	—	—	—	—	—	7	7
通	—	—	4	3	1	—	—	—	—	—	—	—	2	2
定	—	—	4	3	1	—	—	—	—	—	—	—	5	5
帝	—	—	4	3	1	—	—	—	—	—	—	—	2	2
堤	—	—	4	3	1	—	—	—	—	—	—	—	7	7

日本語基本漢字『未来』500字の考え方

未	力	教	学	雑	新	S	才	早	千	生	初	韓	度	級
的	4	4	4	1	1	+	+	-	+	-	-	+	2	2
鉄	3	3	3	4	4	+	+	+	+	+	+	+	1	1
天	2	2	1	3	4	-	+	-	-	-	-	+	2	2
典	-	5	4	12	10	-	-	-	-	-	-	-	8	1
店	3	3	2	4	3	-	-	-	-	-	-	-	2	2
点	3	3	2	3	2	-	-	-	-	-	-	-	6	3
展	-	6	6	6	5	-	-	-	-	-	-	-	3	1
田	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1
伝	-	5	4	5	5	-	-	-	-	-	-	-	4	2
電	3	3	2	3	2	-	-	-	-	-	-	-	7	2
都	3	3	3	4	4	-	-	-	-	-	-	-	2	1
土	1	1	3	1	4	-	-	-	-	-	-	-	1	1
度	3	3	3	3	3	-	-	-	-	-	-	-	5	1
冬	2	2	2	2	2	-	-	-	-	-	-	-	7	9
東	2	2	3	3	2	-	-	-	-	-	-	-	2	2
島	3	3	3	3	2	-	-	-	-	-	-	-	1	1
討	-	6	6	6	5	-	-	-	-	-	-	-	1	1
党	3	3	3	3	3	-	-	-	-	-	-	-	1	1
答	3	3	3	3	3	-	-	-	-	-	-	-	1	1
等	-	6	6	6	5	-	-	-	-	-	-	-	1	1
統	3	3	3	3	3	-	-	-	-	-	-	-	1	1
頭	3	3	3	3	3	-	-	-	-	-	-	-	1	1
同	3	3	3	3	3	-	-	-	-	-	-	-	1	1
動	4	4	2	2	5	-	-	-	-	-	-	-	1	1
堂	-	5	5	5	5	-	-	-	-	-	-	-	5	9
道	2	2	2	2	2	-	-	-	-	-	-	-	6	6
銅	-	2	2	2	2	-	-	-	-	-	-	-	9	6
導	4	2	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1
特	2	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1
読	-	2	2	2	2	-	-	-	-	-	-	-	1	1
内	4	2	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1
南	2	1	1	2	2	-	-	-	-	-	-	-	5	9
二	2	2	2	5	1	-	-	-	-	-	-	-	6	6
日	-	4	3	6	2	-	-	-	-	-	-	-	7	6
入	3	3	3	5	3	-	-	-	-	-	-	-	9	9
年	1	1	1	2	2	-	-	-	-	-	-	-	1	1
能	1	1	1	2	2	-	-	-	-	-	-	-	1	1
腦	2	2	2	5	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1
農	1	1	1	2	2	-	-	-	-	-	-	-	5	9
波	2	2	2	5	1	-	-	-	-	-	-	-	6	6
派	-	4	3	6	2	-	-	-	-	-	-	-	7	6
馬	3	3	3	5	3	-	-	-	-	-	-	-	9	9
背	3	3	3	3	3	-	-	-	-	-	-	-	1	1
倍	-	5	3	3	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1
貝	3	3	3	3	2	-	-	-	-	-	-	-	1	1
壳	3	3	3	3	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1
買	1	1	1	2	2	-	-	-	-	-	-	-	1	1
白	1	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1
八	3	3	3	3	3	-	-	-	-	-	-	-	1	1
發	-	2	2	2	2	-	-	-	-	-	-	-	1	1

竹 端 瞭 一

未	力	教	学	年	雜	新	S	才	早	千	生	初	韓	度	級
反	4	4	4	3	3	2	+	+	-	-	-	-	+	+	3
半	2	2	2	2	3	3	+	+	+	+	+	+	+	+	1
番	3	3	3	2	4	4	+	+	+	+	+	+	+	+	1
比	5	5	5	5	6	6	+	+	+	+	+	+	+	+	6
皮	—	—	3	3	8	10	+	+	+	—	—	—	—	—	8
非	5	5	5	5	4	5	—	—	—	—	—	—	—	—	3
費	4	4	4	4	7	7	—	—	—	—	—	—	—	—	4
尾	—	—	3	3	2	3	—	—	—	—	—	—	—	—	10
美	3	3	5	5	4	4	—	—	—	—	—	—	—	—	1
備	—	—	4	4	2	1	—	—	—	—	—	—	—	—	2
必	2	2	3	3	3	2	—	—	—	—	—	—	—	—	1
百	3	3	3	3	3	2	—	—	—	—	—	—	—	—	2
表	3	3	3	3	3	2	—	—	—	—	—	—	—	—	1
病	3	3	4	4	2	2	—	—	—	—	—	—	—	—	3
品	4	4	2	2	4	3	—	—	—	—	—	—	—	—	2
不	2	2	4	4	5	5	—	—	—	—	—	—	—	—	3
父	4	4	4	4	4	4	—	—	—	—	—	—	—	—	1
夫	2	2	4	4	5	5	—	—	—	—	—	—	—	—	1
婦	5	5	4	4	2	2	—	—	—	—	—	—	—	—	2
付	—	—	3	3	5	12	—	—	—	—	—	—	—	—	7
府	3	2	2	2	3	5	—	—	—	—	—	—	—	—	2
武	4	4	4	5	4	5	—	—	—	—	—	—	—	—	3
部	5	4	4	4	5	5	—	—	—	—	—	—	—	—	1
風	4	4	4	4	5	5	—	—	—	—	—	—	—	—	2
服	2	2	4	4	5	5	—	—	—	—	—	—	—	—	3
副	4	4	4	5	2	2	—	—	—	—	—	—	—	—	2
福	5	4	4	5	2	2	—	—	—	—	—	—	—	—	1
伝	—	—	3	3	3	3	—	—	—	—	—	—	—	—	3
物	2	2	2	2	3	3	—	—	—	—	—	—	—	—	1
分	3	3	3	3	3	3	—	—	—	—	—	—	—	—	3
文	3	3	3	3	3	3	—	—	—	—	—	—	—	—	2
聞	2	2	2	2	3	3	—	—	—	—	—	—	—	—	2
平	3	3	3	3	3	3	—	—	—	—	—	—	—	—	3
兵	—	—	2	2	2	2	—	—	—	—	—	—	—	—	2
閑	2	2	2	2	3	3	—	—	—	—	—	—	—	—	3
米	3	3	3	3	3	3	—	—	—	—	—	—	—	—	2
別	—	—	2	2	2	2	—	—	—	—	—	—	—	—	3
返	2	2	2	2	3	3	—	—	—	—	—	—	—	—	2
変	3	3	3	3	3	3	—	—	—	—	—	—	—	—	3
編	—	—	2	2	2	2	—	—	—	—	—	—	—	—	1
母	3	4	—	2	2	2	—	—	—	—	—	—	—	—	3
方	4	—	2	2	4	4	—	—	—	—	—	—	—	—	1
放	5	2	2	2	4	4	—	—	—	—	—	—	—	—	3
法	—	—	3	3	5	12	—	—	—	—	—	—	—	—	1
報	2	2	2	2	3	5	—	—	—	—	—	—	—	—	1
北	1	1	1	1	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
木	—	—	2	2	2	6	—	—	—	—	—	—	—	—	1
本	—	—	3	3	3	6	—	—	—	—	—	—	—	—	1
幕	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	10

日本語基本漢字『未来』 500字の考え方

竹 端 瞭 一

未	力	教	学	雜	新	S	才	早	千	生	初	韓	度
		年	年	級	級								級
例	—	5	4	5	6	+	+	—	—	—	+	+	4
歴	—	4	4	9	7	—	+	+	+	+	—	+	4
列	4	4	3	9	9	—	+	—	—	—	—	—	7
連	4	4	4	2	1	+	—	—	—	—	—	—	5
練	—	4	3	8	7	—	—	+	—	—	+	—	7
恋	—	—	—	7	12	—	—	—	—	—	—	—	10
路	—	4	3	6	4	—	+	+	+	+	+	+	2
老	—	4	4	6	8	—	+	—	—	—	—	—	8
六	1	1	1	1	1	+	+	+	+	+	+	+	1
論	6	6	6	4	3	+	+	+	—	—	—	—	3
和	3	3	3	2	2	+	+	+	—	+	+	+	1
話	2	2	2	1	2	+	+	+	+	+	+	+	1